

支援機器相談シート

相談日 令和5年1月13日
 担任名 薬師寺 舞姫

高等部2年生

<p>相談内容</p>	<p>昨年度、AppleWatch (Series) を購入した。 現在学校では、「Heart Recorder」というアプリを使い、活動による脈の変化を計測し、それによる感情や体の反応の変化を検証している。 他にも、AppleWatch や iPhone による、重度重複障害児に活用できる使い方やアプリがないか知りたい。</p> <p>○生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体を起こすことが難しく、家庭や学校ではベッドで過ごしている。 ・医療的ケアを行っている。(口・鼻・気切の吸引、胃ろうからの経管栄養、口の持続吸引) ・腕(主に肘から先)や足を自発的に動かすことができる。 ・首の可動域は狭いため、視野が限られやすい。 ・表情や筋緊張、痰を上げるなどして、不快の表出ができる。 ・快の表出が難しく、眠っているときや穏やかな表情のときは、不快ではないと捉えている。 ・視認できる位置から言葉がけをすると、相手を意識してなのか、視線を動かすことがある。 ・刺激に慣れるのが早い。最初は驚いた表情を見せても、同じ活動を2～3回繰り返すと穏やかに受け入れることが多い。脈もそれに連動し、徐々に落ち着く。 ・自分で何かを操作することは難しい。 <p>○AppleWatch を購入した背景と現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表出の分かりにくさがあるため、どのような活動が好きなのか、どのようなことを感じているのか、バイタルとの関係を見ながら客観的に検証したいと思い、導入した。 ・刺激に対して最初は脈が上がり、あとは徐々に落ち着いてくることは分かった。それ以外の活用方法があまり見い出せておらず、健康管理にとどまっている。 ・本人の気持ちや表出の違いを、少しでも理解することができたら・・・と考えている。
<p>相談結果</p>	<p>○Yes、No の表出では、触られたくないときに不快な感じを出すなど、嫌なときはアピールしすぎるほど顔をしかめ表情で表す。急に触るとびっくりして発作に繋がるため、声掛けしてから触れるようにする。また、粗大運動などゆったりとした動きになれると、心地よいときの表情になる。会話は大変心地よく感じている。声のする方や動くものに反応したり、色の濃いものに反応する。ウォーターベットに乗ると頭を左右に動かすが、車椅子に乗っている姿勢では、難しい。 iPhone、applewatch でハートレコーダーを使っている。心拍もヘルスケアで見ている。そういったものを表で記録をしている。</p> <p>→モニターで一つ一つ動作で確認していくしかない。そしてどういったものが好きかやどういった音が好きかなど、一つ一つ見ていき、何が好きかを知っていく必要がある。「この声が好き」は、心拍や脈ではわからないため、表情で確認する。嫌な時は表出できるので、快の時を探すとよい。振動や風など自分に入る刺激に対して心地よい感覚かを一つずつ見ていくとよい。 ハートレコーダーは一年ほどとっている。学校だけでなく家での疲労感や暑い寒いなどの体の変化等、ヘルスケアなど健康面での捉え方から見ていき、観察して裏付けをとる。一年経験をして変化を見て考える。大きな変化があれば見ていけばよいし、変化がなければ、安定しているということになる。表に記録したものは、補足データとして見ていく。</p>

○おすすめアプリ IOAK (有料アプリ¥320)

・動く軌跡が残るので、サインがわかりにくいときに声や動きに反応して軌跡がとれるかもしれない。好きな音楽で目をパチパチすると心地よさがわかる。スクショをとれば記録にも残せるし、自動撮影にすると勝手にしてくれる。活動の中で声や場所位置などを変えてみて、観察できるとよい。また、記録でそのときの環境も詳しく表に残しておくといよい。

・床ずれは、圧力のかかった時に皮膚の薄いところに行ける。介助者が頭や体をずらすと皮膚が弱くなり、床ずれの原因となる。

→ポジショニングクッションを使い、体の圧力を抜いていく作業が必要。また、スライディングシートを使ってどこに圧力がかかっているかをチェックしていく。首や肩の空間にクッションを入れて隙間を埋め、体重を分散させる。

服のシワでなることもあるので、体とマットレスの間にスライディングシートを入れてなでるとよい。スライディングシートは滑りやすい素材のゴミ袋などでも代用できる。

●IOAKの三つの特徴

- ・モーションヒストリー機能
- ・エアスイッチ機能
- ・ズーム機能

参照：<https://www.atac-lab-products.com/ioak>

